

【同時発表先】

合同庁舎記者クラブ、鳥取県政記者会、島根県政記者会、岡山県政記者クラブ、広島県政記者クラブ、山口県政記者会、山口県政記者クラブ、山口県政滝町記者クラブ、中国地方建設記者クラブ、港湾新聞、港湾空港タイムス、日本海事新聞

平成26年速報

中国地方の港湾における国際コンテナ取扱貨物量が  
対前年同期比6.7%増加！（取扱量過去最高）

中国地方整備局では、中国地方の港湾管理者の調査をもとに、平成26年の中国地方の港湾における国際コンテナ取扱貨物量（速報値）を取りまとめましたので、概要をお知らせします。

- 平成26年の国際コンテナ取扱貨物量は63.2万 TEU で、対前年比6.7%増加（平成18年の国際フィーダー統計とりまとめ開始以降国際コンテナ取扱貨物量過去最高を記録）
  - 平成26年の外貿コンテナ取扱貨物量は50.1万 TEU で、対前年比2.5%増加（参考：日本の五大港湾における外貿コンテナ取扱貨物量は0.6%増と横這い）
  - 平成26年の主に阪神港を利用した国際フィーダーコンテナ取扱貨物量は13.1万 TEU で、対前年比26.1%増加
- 国際コンテナ取扱貨物量の概況 → P1 参照
  - 外貿コンテナ取扱貨物量の概況 → P2 参照
  - 国際フィーダーコンテナ取扱貨物量の概況 → P3～P4 参照
  - 各港における国際コンテナ取扱貨物量の主な増減要因 → P5 参照
  - 国際コンテナ貨物に関する主なトピックス → P6 参照
  - 中国地方の港湾における定期コンテナ航路の就航状況 → P9 参照

<問い合わせ先>

中国地方整備局 港湾空港部 港湾物流企画室（国際コンテナ戦略港湾政策推進室）  
TEL：082-511-3928（直通）：（平日・昼間）

室長 ゆうき まこと 由木 誠 課長補佐 よしだ ほうせい 吉田 豊成

<広報担当窓口>

中国地方整備局 TEL：082-221-9231（代表）：（平日・昼間）

広報広聴対策官 ひらかわ まさふみ 平川 雅文（内線2117）

企画部 環境調整官 た お かずなり 田尾 和也（内線3114）

# 中国地方の港湾における国際コンテナ取扱貨物量

～ 平成26年速報 ～

## ■ 国際コンテナ取扱貨物量

・中国地方の港湾（下関港を除く、以下同じ。）における平成26年の国際コンテナ取扱貨物量の速報値は63.2万TEU<sup>\*1</sup>であり、前年比で6.7%増加しています。

（図-1、表-1参照）

※『国際コンテナ取扱貨物量』とは「外貿コンテナ取扱貨物量<sup>\*2</sup>」と「国際フィーダーコンテナ取扱貨物量<sup>\*3</sup>」を足し合わせた取扱貨物量であり、中国地方の港湾を介して輸出入された正味のコンテナ取扱貨物量です。

（単位：万TEU）

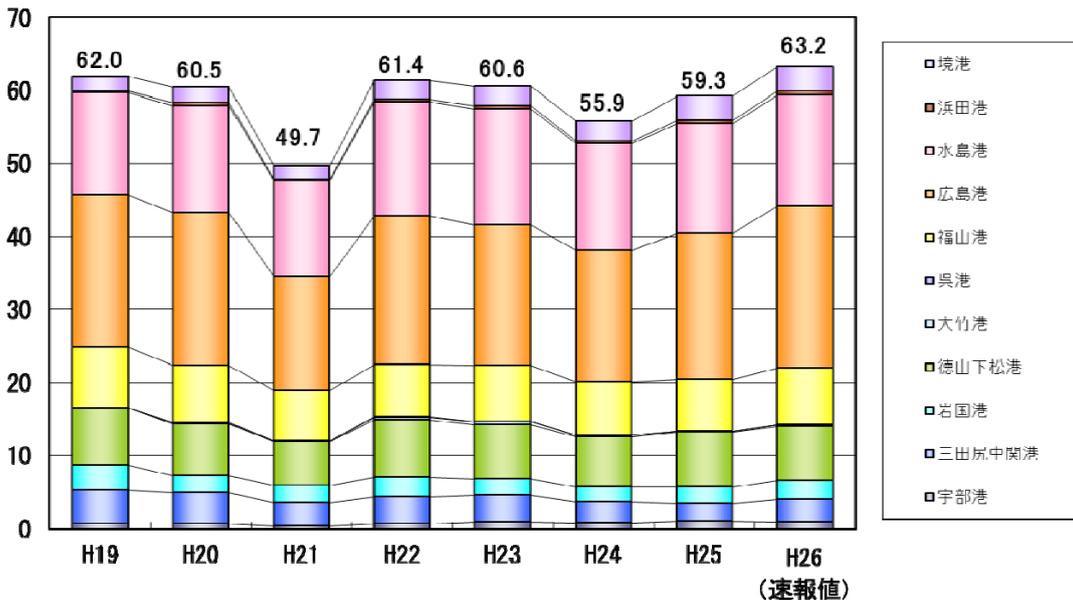


図-1 【国際コンテナ取扱貨物量の推移】

表-1 【港別の国際コンテナ取扱貨物量（空コンテナを含む）】

（単位：TEU）

港湾名	平成25年			平成26年 (速報値)			平成25年 からの増減 (TEU)	平成25年からの伸び率		
	合計	出	入	合計	出	入		合計	出	入
境港	32,997	16,997	16,000	33,144	17,347	15,797	147	0.4%	2.1%	▼1.3%
浜田港	3,913	1,948	1,965	5,002	2,461	2,541	1,089	27.8%	26.3%	29.3%
水島港	150,783	76,626	74,157	153,199	77,611	75,588	2,416	1.6%	1.3%	1.9%
広島港	199,523	101,298	98,225	219,982	111,323	108,659	20,459	10.3%	9.9%	10.6%
福山港	71,034	32,788	38,246	77,744	36,914	40,830	6,710	9.4%	12.6%	6.8%
呉港	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%
大竹港	1,081	1,081	0	2,558	1,577	981	1,477	136.6%	45.9%	皆増
徳山下松港	75,865	51,137	24,728	74,719	48,961	25,758	▼1,146	▼1.5%	▼4.3%	4.2%
岩国港	22,103	16,077	6,026	25,191	18,239	6,952	3,088	14.0%	13.4%	15.4%
三田尻中関港	24,113	14,139	9,974	31,129	21,514	9,615	7,016	29.1%	52.2%	▼3.6%
宇部港	11,150	6,114	5,036	9,486	5,621	3,865	▼1,664	▼14.9%	▼8.1%	▼23.3%
合計	592,562	318,205	274,357	632,154	341,568	290,586	39,592	6.7%	7.3%	5.9%

注1) 呉港については、平成24年11月より外貿コンテナ航路が一時休止。

## ■ 外貿コンテナ取扱貨物量<sup>※2</sup>

- 中国地方の港湾における平成26年の外貿コンテナ取扱貨物量の速報値は50.1万TEUであり、前年比で2.5%増加しています。〔輸出：3.3%増加、輸入：1.7%増加〕

(図-2、表-2参照)

- 外貿定期コンテナ就航航路数は、平成26年12月末時点で韓国、中国、台湾、香港、東南アジア、ロシア、北米方面へ週78.75便が就航しています。これは、平成25年12月末(週73.5便)と比較すると週5便増加しています。

- 平成26年の中国地方の港湾における合計貨物量が増加しているのに比べて、平成26年の日本の五大港の合計貨物量は、前年比で0.6%増と横這いです。

(表-2参照)

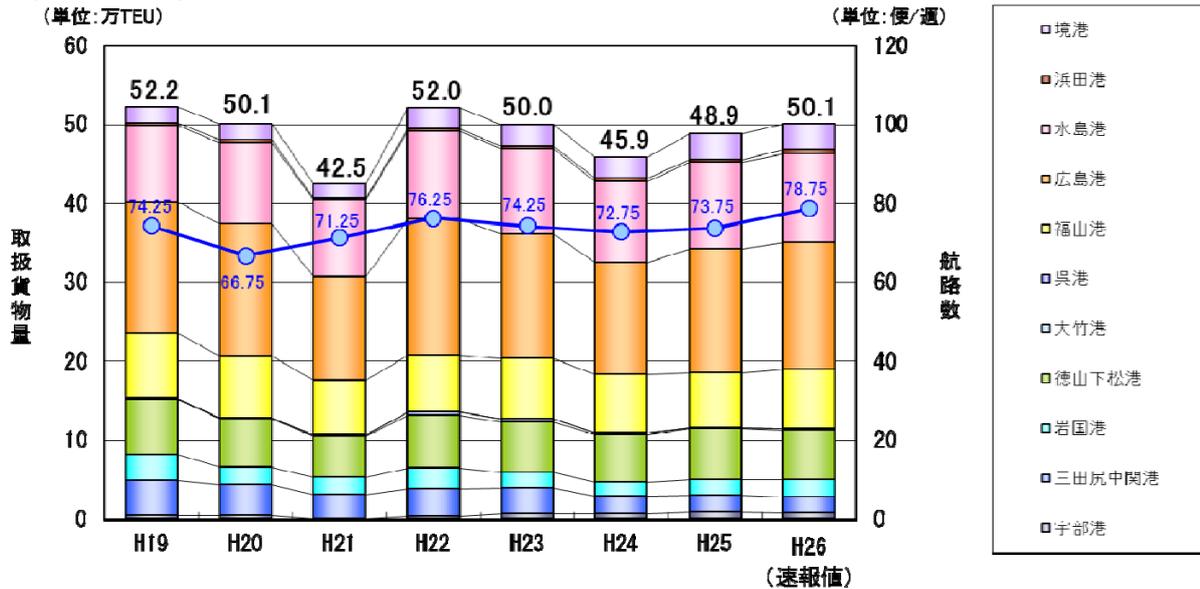


図-2 【外貿コンテナ取扱貨物量と週あたり就航航路数の推移】

表-2 【港別の外貿コンテナ取扱貨物量 (空コンテナを含む)】

港湾名	平成25年			平成26年 (速報値)			平成25年からの増減 (TEU)	平成25年からの伸び率		
	合計	輸出	輸入	合計	輸出	輸入		合計	輸出	輸入
境港	32,997	16,997	16,000	33,144	17,347	15,797	147	0.4%	2.1%	▼1.3%
浜田港	3,913	1,948	1,965	5,002	2,461	2,541	1,089	27.8%	26.3%	29.3%
水島港	109,274	55,533	53,741	112,373	57,291	55,082	3,099	2.8%	3.2%	2.5%
広島港	156,443	80,432	76,011	160,344	84,421	75,923	3,901	2.5%	5.0%	▼0.1%
福山港	70,636	32,645	37,991	75,624	34,928	40,696	4,988	7.1%	7.0%	7.1%
呉港	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%
大竹港	1,081	1,081	0	2,414	1,433	981	1,333	123.3%	32.6%	皆増
徳山下松港	64,185	41,172	23,013	61,631	39,302	22,329	▼2,554	▼4.0%	▼4.5%	▼3.0%
岩国港	20,325	14,676	5,649	22,504	15,938	6,566	2,179	10.7%	8.6%	16.2%
三田尻中関港	20,799	11,764	9,035	20,061	12,293	7,768	▼738	▼3.5%	4.5%	▼14.0%
宇部港	8,852	4,688	4,164	7,836	4,009	3,827	▼1,016	▼11.5%	▼14.5%	▼8.1%
合計	488,505	260,936	227,569	500,933	269,423	231,510	12,428	2.5%	3.3%	1.7%
【参考】五大港合計 (単位:万TEU)	1,371.4	678.6	692.9	1,379.6	685.9	693.7	8	0.6%	1.1%	0.1%

注2) 五大港：東京港、横浜港、名古屋港、大阪港、神戸港

## ■ 国際フィーダーコンテナ取扱貨物量<sup>※3</sup>

・中国地方の港湾における平成26年の、主に阪神港を利用した国際フィーダーコンテナ取扱貨物量は13.1万TEUであり、前年比で26.1%増加しています。(図-3、表-3参照)

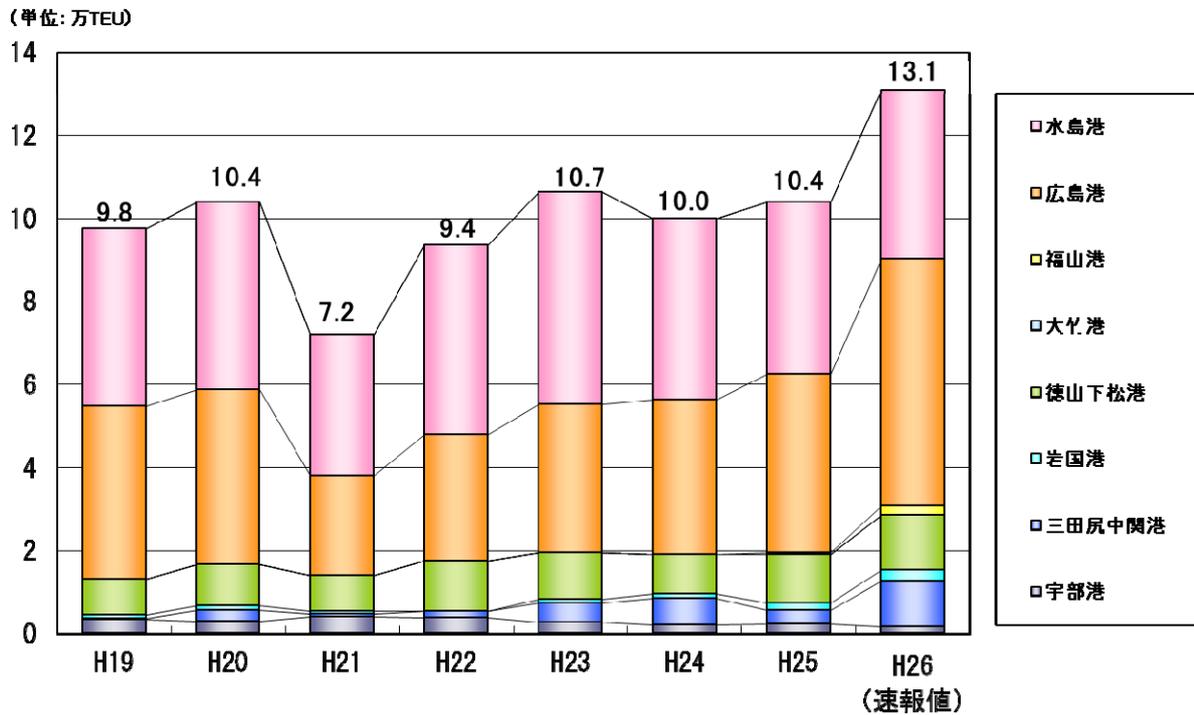


図-3 【国際フィーダーコンテナ取扱貨物量の推移】

表-3 【港別の国際フィーダーコンテナ取扱貨物量 (空コンテナを含む)】

(単位: TEU)

港湾名	平成25年			平成26年 (速報値)			平成25年 からの増減 (TEU)	平成25年からの伸び率		
	合計	出	入	合計	出	入		合計	出	入
水島港	41,509	21,093	20,416	40,826	20,320	20,506	▼683	▼1.6%	▼3.7%	0.4%
広島港	43,080	20,866	22,214	59,638	26,902	32,736	16,558	38.4%	28.9%	47.4%
福山港	398	143	255	2,120	1,986	134	1,722	432.7%	1288.8%	▼47.5%
大竹港	0	0	0	144	144	0	144	皆増	皆増	0.0%
徳山下松港	11,680	9,965	1,715	13,088	9,659	3,429	1,408	12.1%	▼3.1%	99.9%
岩国港	1,778	1,401	377	2,687	2,301	386	909	51.1%	64.2%	2.4%
三田尻中関港	3,314	2,375	939	11,068	9,221	1,847	7,754	234.0%	288.3%	96.7%
宇部港	2,298	1,426	872	1,650	1,612	38	▼648	▼28.2%	13.0%	▼95.6%
合計	104,057	57,269	46,788	131,221	72,145	59,076	27,164	26.1%	26.0%	26.3%

注1) 福山港の平成25年については、神戸フィーダーが就航した5月以降の取扱実績である。

・中国地方の港湾における平成26年の国際コンテナ取扱貨物量に対する国際フィーダーコンテナ取扱貨物量の割合は20.8%となっており、近年では最も高い割合となっています。

(図-4、表-4参照)

・中国地方の港湾における平成26年の国際フィーダーコンテナ取扱貨物量の港別内訳を見ると、広島港、水島港の2港における取扱量のみで全体の77%を占めています。(図-5参照)

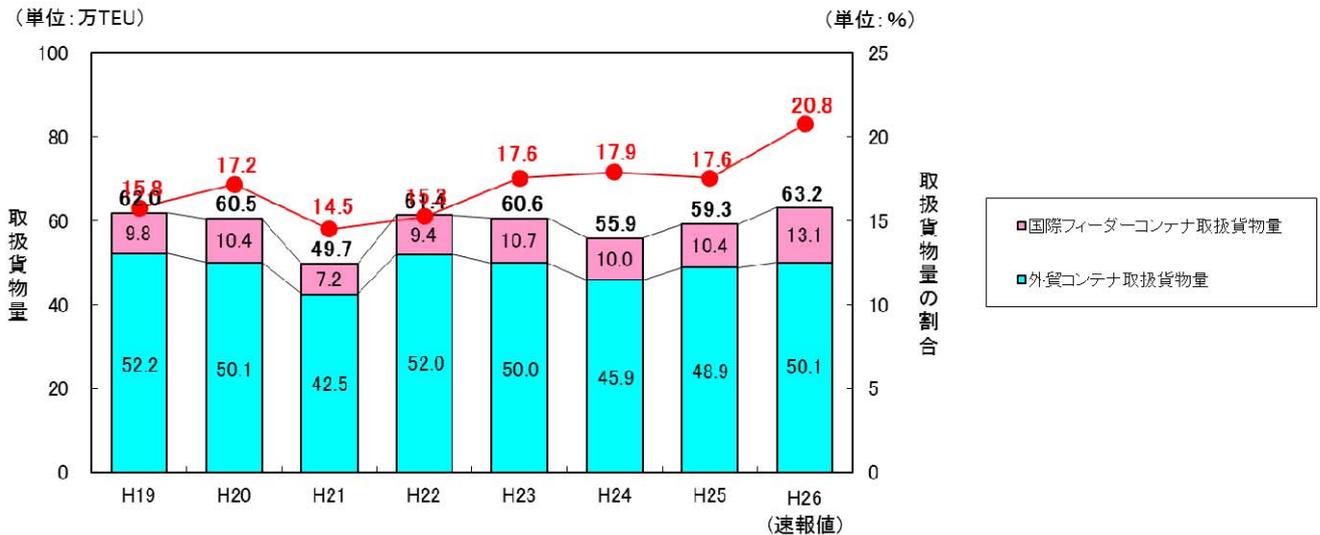


図-4 【国際コンテナ取扱貨物量に占める国際フィーダーコンテナ取扱貨物量の割合】

表-4 【国際コンテナ取扱貨物量と国際フィーダーコンテナ取扱貨物量の推移】

種別	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26 (速報値)
①国際フィーダーコンテナ取扱貨物量	9.8	10.4	7.2	9.4	10.7	10.0	10.4	13.1
②外貨コンテナ取扱貨物量	52.2	50.1	42.5	52.0	50.0	45.9	48.9	50.1
③国際コンテナ取扱貨物量 (①+②)	62.0	60.5	49.7	61.4	60.6	55.9	59.3	63.2
国際フィーダーコンテナ取扱貨物量の割合 (%) (①/③*100)	15.8	17.2	14.5	15.3	17.6	17.9	17.6	20.8

※国際コンテナ取扱貨物量は外貨コンテナ取扱貨物量と国際フィーダーコンテナ取扱貨物量との和

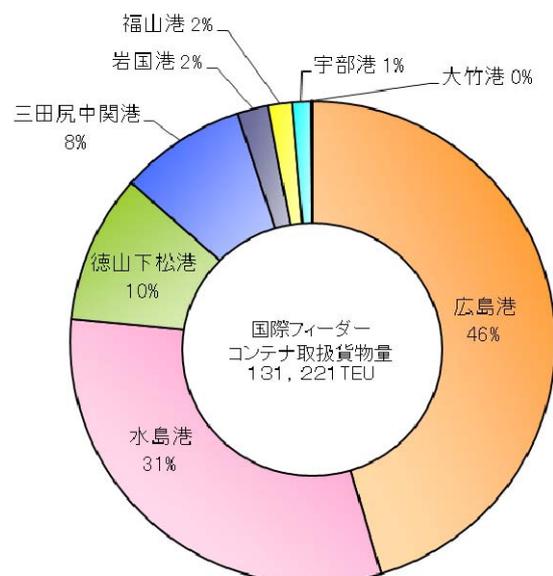


図-5 【平成26年 国際フィーダーコンテナ取扱貨物量の港別内訳】

## ■ 各港における国際コンテナ取扱貨物量の主な増減要因

平成26年の国際コンテナ取扱貨物量を平成25年と比較し、主な増減要因を以下のとおりまとめました。

### △ 境港：147TEU増（平成25年比0.4%増）

中国向けの「紙・パルプ」及びマレーシア向けの「電気機械」の輸出が増加しました。

### △ 浜田港：1,089TEU増（平成25年比27.8%増）

韓国向けの「原木」や中国・台湾向けの「紙・パルプ」の輸出、中国からの「化学薬品」や韓国からの「染料・塗料・合成樹脂・その他化学工業品」の輸入が増加しました。

### △ 水島港：2,416TEU増（平成25年比1.6%増）

韓国・台湾向けの「自動車部品」や韓国・中国向けの「染料・塗料・合成樹脂・その他化学工業品」の輸出、中国からの「化学薬品」及び「衣服・身廻品・はきもの」の輸入が増加しました。また、国際フィーダーコンテナ取扱貨物量のうち、ベネズエラ向けの「自動車部品」の取扱いが減少、東南アジアからの「その他農産品」の取扱が増加しました。

### △ 広島港：20,459TEU増（平成25年比10.3%増）

東南アジア向けの「自動車部品」の輸出が増加しました。また、国際フィーダーコンテナ取扱貨物量のうち、北中米及び東南アジア向けの「自動車部品」の取扱が増加、北中米及び東南アジアからの「自動車部品」の取扱が増加しました。

### △ 福山港：6,710TEU増（平成25年比9.4%増）

フィリピン向けの「金属製品」の輸出が増加しました。

### △ 大竹港：1,477TEU増（平成25年比136.6%増）

平成26年3月の韓国航路の増便に伴い、韓国から「樹脂類」等の輸入が開始されました。

### ▼ 徳山下松港：1,146TEU減（平成25年比1.5%減）

中国向けの「染料・塗料・合成樹脂・その他化学工業品」の輸出、韓国からの「再利用資材」の輸入が減少しました。国際フィーダーコンテナ取扱貨物量のうち、アメリカからの「再利用資材」の取扱が増加しました。

### △ 岩国港：3,088TEU増（平成25年比14.0%増）

台湾向けの「染料・塗料・合成樹脂・その他化学工業品」の輸出、中国からの「非金属鉱物」の輸入が増加しました。また、国際フィーダーコンテナ取扱貨物量のうち、インド向けの「コークス」の取扱が増加しました。

### △ 三田尻中関港：7,016TEU増（平成25年比29.1%増）

国際フィーダーコンテナ取扱貨物量のうち、タイ向けの「自動車部品」の取扱が増加、諸国からの「自動車部品」の取扱が増加しました。

### ▼ 宇部港：1,664TEU減（平成25年比14.9%減）

韓国向けの「窯業品」の輸出が減少しました。また、国際フィーダーコンテナ取扱貨物量のうち、アメリカからの「染料・塗料・合成樹脂・その他化学工業品」の取扱が減少しました。

## ■ 国際コンテナ貨物に関する主なトピックス（平成26年1月から平成27年3月まで）

### 【境港】韓国（釜山）航路が増・減便

- ・境港と韓国（釜山）を結ぶ外貿定期コンテナ航路が平成26年6月に増便しましたが、平成27年2月に減便となりました。（韓国航路：週4便 → 週5便 → 週4便）

### 【浜田港】コンテナ取扱貨物量が過去最高

- ・外貿コンテナ取扱貨物量が平成26年（速報値）5,002TEUとなり、これまでの最高である平成20年の4,007TEUを超えて取扱量が過去最高となりました。

### 【水島港】港湾運営会社制度の導入、韓国（釜山）航路が増便

- ・平成26年4月、港湾運営会社制度の導入により、水島港国際物流センター株式会社による水島港6号埠頭の国際コンテナターミナル及び4号埠頭のユニットロードターミナルの一体的な管理運営が開始されました。
- ・平成27年1月及び3月、水島港と韓国（釜山）を結ぶ外貿コンテナ航路が増便となりました。（韓国航路：週8便→週10便）

### 【広島港】韓国（釜山）航路が増・減便、コンテナ取扱貨物量が過去最高

- ・広島港と韓国（釜山）を結ぶ外貿定期コンテナ航路が平成26年4月増便しましたが、平成27年1月に減便となりました。（韓国航路：週9便 → 週10便 → 週9便）
- ・国際コンテナ取扱貨物量が平成26年（速報値）220千TEUとなり、これまでの最高である平成20年の209千TEUを超えて取扱量が過去最高となりました。

### 【福山港】韓国（釜山）航路が増便、台湾・東南アジア航路が新たに就航

- ・平成26年3月、福山港と韓国（釜山）を結ぶ外貿定期コンテナ航路が増便となりました。（韓国航路：週4便 → 週5便）
- ・平成26年3月、福山港と台湾・東南アジアを結ぶ外貿定期コンテナ航路が新たに就航しました。（台湾・東南アジア航路：ゼロ → 週1便）

### 【大竹港】韓国（釜山）航路が増便

- ・平成26年3月、大竹港と韓国（釜山）を結ぶ外貿定期コンテナ航路が増便となりました。（韓国航路：週1便 → 週2便）

### 【徳山下松港】中国（寧波）航路が増便

- ・平成26年8月、徳山下松港と中国（寧波）を結ぶ外貿定期コンテナ航路が増便となりました。（中国航路：週2便 → 週3便）

### 【岩国港】タイヤマウント式クレーン（2基目）が供用開始

- ・平成26年4月、岩国港新港地区コンテナターミナルに新たに設置されたタイヤマウント式クレーン（2基目）が供用開始しました。

## 【宇部港】国際フィーダー航路（神戸）の増・減便

- ・宇部港と神戸港を結ぶ国際フィーダー航路が平成26年1月に増便しましたが、平成26年7月に減便となりました。（国際フィーダー航路（神戸）：週1便 → 週2便 → 週1便）

## 参考

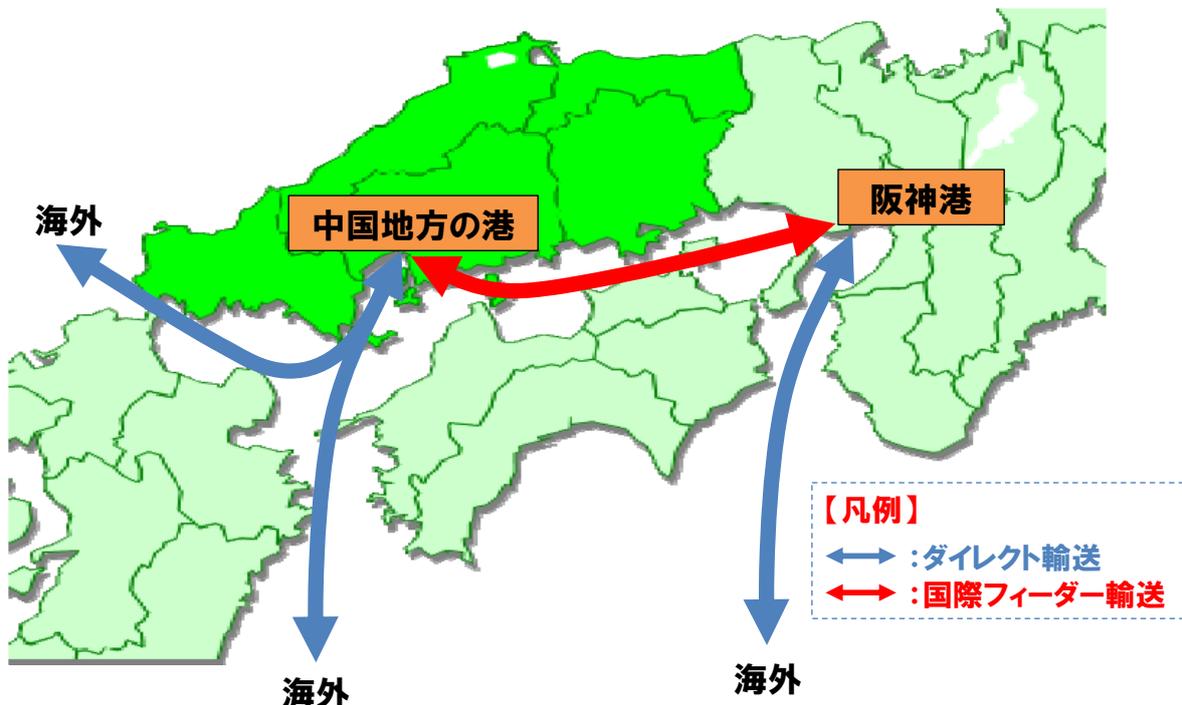
※1 TEU (Twenty-foot Equivalent Units) とは、20フィート (コンテナの長さ) 換算のコンテナ取扱個数の単位です。国際輸送に用いられるコンテナには主に、20フィートコンテナ、40フィートコンテナがあり、40フィートコンテナ1個は2TEUと計算します。20フィートコンテナ (長さ約6.06m×幅約2.44m×高さ約2.59m) 1個の内容積は約33m<sup>3</sup>です。



写真 港でのコンテナの取扱状況

※2 外貿コンテナ取扱貨物量とは、日本の港湾 (本文中では中国地方の港湾) と海外の港湾間で直接輸出入される (取り扱われる) コンテナ取扱貨物量を言います。 (下図の「ダイレクト輸送」を参考)

※3 国際フィーダーコンテナ取扱貨物量とは、コンテナ貨物を海外へ輸出する場合、中国地方の港と国内主要港 (阪神港、京浜港等) 間を内航船で輸送した後、国内主要港で外貿コンテナ船に積み替えられて輸出されるコンテナ取扱貨物量を言います。コンテナ貨物を海外から輸入する場合はその逆の流れとなります。 (下図の「国際フィーダー輸送」を参考)



# 中国地方の港湾における定期コンテナ航路の就航状況（平成27年3月末現在）

